

旭川藤星高等学校  
2021年度 学校関係者評価（集計結果）

2021年度の関係者評価につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から2022年4月21日～4月27日の期間に書面にて実施しました。

2021年度学校評価に係る自己評価を元に、以下のようなご意見を頂きました。

【評価依頼者】 8名 【回答者】 4名

1 教育理念や目的について

- ・男女共学の旭川藤星高校となっても、本質は変わることなく進化されていると思います。

2 多様な教育、特色ある教育に対する支援について

- ・昨年はコロナ禍の中で通常の NZ 留学が出来ない状況でしたが、代替としてハワイ留学を実施して頂き、本当に有り難うございました。  
子どもにとって宝物のような体験が出来たものと思います。

3 教育に南する環境について

- ・各教室へのクーラーも整備され、子ども達が勉強に集中環境になったと思います。

4 学校の危機管理や法令順守について

- ・学校運営において、この項目があることが、学校の危機管理に対する姿勢だと評価しています。

5 社会貢献・地域貢献について

- ・コロナ禍の影響で、ボランティア活動が中止になっているのは残念でしたが、この状況の中では仕方がないことだと感じています。

6 全体として

- ・少子化が進む中、定員の新生を確保されている点は素晴らしいと思います。
- ・共学化になりましたが、藤女子高校からの校風が大きく変わることなく、地道な教員の努力の成果だと思います。
- ・とても素晴らしい高校であると思っております。